

期末試験まであとわずかとなりました。準備はできていますか？
6年生は高校生活最後の授業と定期試験です。悔いのないように頑張りましょう！

センター試験まで
あと40日

◎しっかりと併願戦略を

担任の先生との面談を終えて、受験校の最終調整に入っていることと思います。学部系統や偏差値だけで併願校を決めるのは大変危険です。第一志望合格をつかむためにも、入試日程、過去問の傾向、入試科目、配点比率などまでしっかり確認して戦略的に併願校を決めてあるか再度確認しましょう。

自分の今の位置から志望校合格までの距離を把握する

- ・ 第一志望校のC判定まで「あと何点か」を確認。
※国公立はB判定で考えたいところ
- ・ 入試科目と配点の比重の確認
例えば 志望の国立大のB判定まで「あと51点」だとすると…

国 (+11点)
数 (+10点)
英 (+10点)
社 (+10点)
理 (+10点)

自分の得意・不得意な部分や配点比重なども念頭に入れた上で、各科目でこれだけ伸ばすには、これから入試まで何をすれば良いかを考えて実行することが大切！

受験校の願書の取り寄せは
全て終わっていますか？

WEB出願の場合も書類送付が
あることをお忘れなく！

本番で実力を発揮できるスケジュールを考える

- ・ 過密スケジュールを避け、安全校からスタートできる試験日程にする。
- ・ 年内に実施される給費生入試を活用して、試験に慣れることも一つの方法。
- ・ 入試日程を変更した大学の影響をどこが受けるか、などにも目を向けること。
- ・ 国公立大を志望する人は、センター試験の結果次第で出願をどうするかまで事前に対策を考えておくこと。（候補の大学の入試要項も事前に準備しておくこと）

後期の実質
倍率にも目
を向けて！

大学の定員管理の厳格化の影響

- ・ 入学定員超過率に伴う補助金不交付ルールの変更により、定員規模の大きな私立大の定員管理の厳格化が段階的に進みます。
→ 定員規模の大きな私立大は、今年は合格者数を絞る可能性があります。
繰り上げ合格の可能性もあるので、入学手続きについては焦らずに！

東大後期廃止の影響

- ・ 早稲田大・慶應義塾大の激戦が予想される。
- ・ 国公立大（電気通信大レベルまで）、MARCHへの影響も十分有り得る。
- ・ MARCH以上の文系志望者は併願校を通常よりもプラス1校で考えておくほうがよい。

◎広がる看護師の役割

今年の10月1日から、医師の判断を待たずに一定の診療行為ができる看護師を育てるための研修制度が始まりました。この研修制度を終了した看護師は、最初に医師から診療内容についての手順書を受け取れば、その後は毎回医師の指示を仰がなくても、自らの判断で診療行為ができるようになります。実施できるのは、脱水症状に対する点滴など38種類の行為です。

◆未来の医療を支える研修制度

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、手順書により特定行為を行う看護師に対し、「特定行為研修」の受講が義務づけられました。この研修制度は、看護師が手順書により行う特定行為を標準化することで、今後の急性期医療から在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成することを目的としています。

【研修受講前】

医師

Aさんを診察後、脱水症状があれば連絡するよう看護師に指示。

看護師

Aさんを観察し、脱水の可能性を疑う

看護師

医師にAさんの状態を報告

医師

医師から看護師に点滴を実施するよう指示

看護師

点滴を実施

看護師

医師に結果を報告

【研修受講後】

医師

Aさんを診察後、手順書により脱水症状があれば点滴を実施するように看護師に指示

看護師

Aさんを観察し、脱水の可能性を疑う
手順書に示された病状の範囲内と判断

※病状の範囲外の場合は医師に報告



看護師

点滴を実施

看護師

医師に結果を報告

◎グローバル化の中で ～ 広がる進路選択の幅 ～

現在では、まだ英語の外部検定試験を大学入試で利用する人は一部に限られています。しかし、グローバル社会へ変化していることを背景に、今後ますます広がることが必至。国家公務員の総合職試験にも2015年度の試験より外部英語試験のスコアを総得点に加算できるようになり、受験者の66%が利用したそうです。大学によっては進級にTOEICで一定のスコアをクリアすることが条件になっているところもあります。

社会のグローバル化

- ・AppleやStarbucks、googleなどの普及
- ・「和食」のユネスコ無形文化遺産登録
- ・「アニメ」の浸透

大学のグローバル化

- ・外国人留学生、日本人留学生の増加
- ・All English授業など、教育内容の改革

高校のグローバル化

- ・入試で英語の4技能が必要に

最近では「将来、世界を舞台に活躍したい!」と思う人が増え進路選択の幅も広がっています。

①日本の大学へ進学し、そこから海外へ

一番多いケース。大学2年から留学しようとする、1年の秋にはTOEFL iBTでスコア60～80と東大合格者以上の高い英語力に達していることが求められることが多い。倍率の高いプログラムもあり、思うとおりに留学できないことも多い。

②高校在学中に短期留学へ

英語力を磨き、大学からの留学の予行練習として。

③高校卒業後、海外の大学へ

最近、増加中。増加理由は国内大と併願できるから。短期間集中的に英語を学んでから大学へ進学。

◎首都圏・国公立大の入試動向 ～第1回駿台・ベネッセマーク模試より～

個別試験で「負担増」になった大学は全体的に志望者減

大学名	2015年	昨年比	動向とトピックス
法・経済系			
千葉大 法政経	〈前〉2627	121%	志望者数は大幅増加。県内からの志望者は減少しているが、県外からの志望者数が増加。記述模試で「60」以上を確保したい。 「B判定62」
	〈後〉643	115%	一橋大・法〈前〉からの併願者が増加。難関大との併願関係が強まっている。「B判定66」。
	入試変更点		募集定員 15年度 〈前〉272名 〈後〉75 〈推薦〉23名 16年度 〈前〉295名 〈後〉75 センター試験を課す「経済学特進プログラム」の新規実施
埼玉大 経済	〈前〉2392	113%	志望者増加。偏差値40台後半から50台前半が顕著。「B判定55」
	入試変更点		募集定員 15年度 〈前〉国際プログラム20名 一般200名 〈後〉60名 16年度 〈前〉国際プログラム20名 一般220名 〈後〉40名 入試科目 〈前〉国際プログラム・〈後〉で新たに小論文を課す
首都大東京 都市教養 法学系	〈前A〉1525	107%	志望者はやや増加。千葉大・法政経を志望変更先として考える志望者数が増加。「B判定65」
横浜国立大 経済(法と経)	〈前〉513	114%	志望者が増加しているが、B判定値に満たない学力層の増加が目立つ。「B判定64」
文・外国語系			
千葉大 国際教養	〈前〉654		募集定員の7倍以上の志望者が集まる。「B判定62」 英語は準1級があれば個別試験で「英語は満点」となる。 【難易】筑波大・国際社会＞千葉大・国際教養＞千葉大・文＞ 横浜市立大・国際総合＞埼玉大・教養＞宇都宮大・国際
東京外国語大 言語文化	〈前〉2702	106%	今年も志望者が増加。昨年の結果では、偏差値60台の合格率が減少。15年度入試より選択可能になった「日本史」の合格者平均偏差値は61.2。「B判定67」
東京外国語大 国際社会	〈前〉1510	106%	今年も志望者が増加。昨年の結果では、偏差値60台の合格率が減少。15年度入試より選択可能になった「日本史」の合格者平均偏差値は64.1。「B判定66」
横浜国立大 国際／教養	〈前A〉1056	103%	志望者は前年並み。14年度以降県外からの志望者増加に伴い、難易が上昇。偏差値50台後半～60台前半が目安。「B判定58」
筑波大 人文文化	〈前〉1453	116%	前年に比べ、幅広い学力層で志望者が増加。B判定値付近で特に増加が顕著。「B判定64」
	入試変更点		比較文化:センター 15年度 地歴1 公民1 16年度 地歴公民から2 ※指定廃止 日本語・日本文:センター 15年度 地歴B・倫政から1 16年度 地歴公民から2 ※負担増
教育系			
東京学芸大 教育	〈前〉5383	101%	志望者前年並。学部内で志望変更先を考える志望者が多い。 「B判定58」
埼玉大 教育	〈前〉3302	110%	後期廃止の影響で、東京学芸大への志望者が増加。「B判定53」 後期併願先へ5 茨城大／東京学芸大／宇都宮大／群馬大／都留文科大
	入試変更点		後期日程廃止

大学名	2015年	昨 年 比	動 向 と ト ピ ッ ク ス
教育系			
千葉大 教育	〈前〉5383	97%	志望者はやや減少。埼玉大を志望変更先に考える志望者が増加。 【B判定55】
	入試変更点		募集停止 中学(総合教育・教育心理・情報教育) スポーツ科学、生涯教育 選抜区分 小学校を「非実技系」と「実技系」に区分 入試科目 小学校・中学校ともに「英語」が課される。 特別支援・幼稚園は小論文廃止で学科試験が課される 養護教諭は小論文と面接廃止で、学科試験が課される
横浜国立大 教育人間	〈前〉1804	92%	志望者は減少。B判定値前後の志望者減少が顕著。東京学芸大・ 教育を志望変更先として考える志望者数が減少。【B判定57】
理・工系			
東京農工大 工/電気電子	〈前〉277	79%	入試科目の変更で負担増となり、志望者が減少している。 【B判定57】 センター70%からの逆転合格は難しい状況
	入試変更点		入試科目 個別試験 15年度 英、数ⅢB、理1 16年度 英、数ⅢB、理2 ※理科の負担増 配点 15年度 セ:900 個:500 16年度 セ:900 個:550
東京農工大 工/電気電子	〈後〉 生命工・ 応用分子科学 ・有機材料科学・ 科学システム工	入試 変更点	入試科目 個別試験 15年度 英、理1 16年度 英、数ⅢB、理1 ※数学が追加
電気通信大 情報理工	〈前〉2341	78%	学部改組。前期は学域一括で募集し、A方式とB方式の2つの配点 方式に分けて募集。理科は1科目から2科目に【B判定57】
横浜国立大 理工	〈前〉5397	100%	学部全体の志望者数は前年並。特に建築/地球を除く募集単位で 志望者が増加。【B判定60】 芝浦工大・工を併願先に検討する志望者が増加。
千葉大 理・工	〈前〉理2473 〈前〉工6059	99% 102%	理・工とも学部全体の志望者数は前年並。15年度入試で募集人員 の変更から実質倍率が上昇した工・情報画像は志望者増加。 理【B判定60】 工【B判定58】
埼玉大 理・工	〈前〉理1640 〈前〉工4283	89% 99%	理は志望者数減少。【B判定56】 工は前年並み。工・建築工は志望者増加が目立つ。【B判定54】
東京海洋大 海洋科学	〈前〉2039	97%	志望者はやや減少。出願要件(英語資格)に注意が必要。16年度 はセンターの英語の得点が基準に達すれば出願可。【B判定60】
農学系			
千葉大 園芸・園芸	〈前〉497	112%	後期の個別試験が「小論文」から「総合問題」に変更なので注意。 【B判定58】
東京農工大 農	〈前〉地域270 〈前〉生物495 〈前〉環境393	97% 101% 112%	入試科目と配点の変更 個別試験 【B判定60】 15年度 600点 英(200)、数ⅢB(200)、〈物化生から1〉(200) 16年度 700点 英(200)、数ⅢB(200)、〈物化生から2〉(300)
看護系			国公立の看護は多くの大学で志望者が増加している
首都大学東京 健康福祉・看	〈前〉818	108%	個別試験で逆転合格になる合格生あり。面接はアドミッションポリシー を理解した上で十分な対策をして臨む必要がある。【B判定55】
千葉大・看	〈前〉694	111%	募集人員15年度 前41/推32 16年度 前49/推24 【B判定57】
埼玉県立大 保健福祉医療	〈前〉看193 〈前〉作165 〈前〉理364 〈前〉行141	112% 93% 68% 217%	作業療法・理学療法・健康行動科学で、センター試験の入試科目 に変更が多いので、要確認。 看護【B判定55】作業【B判定55】理学【B判定59】行動【B判定51】

